

## II 県内市町村の国際化施策

※平成27年度の事業内容について、7月以前の分は実績、それ以降は予定の事業内容を記載。

### ○大崎市

事業名	平成27年度		平成26年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
姉妹都市ミドルタウン体験学習「ヤングF&Mミッション」	未定	—	—	—	大崎市古川国際交流協会
姉妹都市ダブリン市との相互交流事業	実施予定なし	—	ダブリン市へ大崎市内中高生を派遣し、ホームステイ等の交流を実施する。	平成27年3月24日～31日 アメリカ 9名	大崎市三本木国際交流協会
日独青少年相互交流事業	ドイツ・ノルトラインヴェストファーレン州へ青少年を派遣し、ホームステイ等の交流を実施する。	平成27年8月15日～27日	ドイツ・ノルトラインヴェストファーレン州より青少年を受け入れ、ホームステイ等の交流を実施する。	平成26年10月10日～16日 ドイツ 16名	鳴子国際交流協会
外国語ホームページによる情報提供	英中韓国語によるホームページを作成し、情報提供を行う。	大崎市	英中韓国語によるホームページを作成し、情報提供を行う。	大崎市	大崎市
古川にほんご教室	外国人を対象とする日本語講座を開催する。	平成27年度	外国人を対象とする日本語講座を開催する。	平成26年度	古川にほんご教室
英語マップ発行	英語表記のタウンマップを作成し発信するほか、毎月定例勉強会を開催する。	平成27年度	英語表記のタウンマップを作成し発信するほか、毎月定例勉強会を開催する。	平成26年度	古川善意通訳者の会
北宮城英語朗読コンテスト	未定	—	英語を使った自己表現コンテストを実施する。未就学児童から成人まで5部門で、課題を個人かグループで朗読する。	今年度中止	コンテスト実行委員会
国際交流フェスティバル	国際交流イベントとして、各国の伝統芸能の披露、交流会を開催し、在日外国人及び大崎市民との交流機会を創造する。	平成27年10月予定	国際交流イベントとして、各国の伝統芸能の披露、交流会を開催し、在日外国人及び大崎市民との交流機会を創造する。	平成26年10月12日	相談センター (大崎タイムス社内)
大崎外国人相談センター	国際交流イベントとして、各国の伝統芸能の披露、交流会を開催し、在日外国人及び大崎市民との交流機会を創造する。	通年(毎週火・金曜日 午前)	国際交流イベントとして、各国の伝統芸能の披露、交流会を開催し、在日外国人及び大崎市民との交流機会を創造する。	通年(毎週火・金曜日 午前)	相談センター (大崎タイムス社内)

### ○色麻町

事業名	平成27年度		平成26年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
—	—	—	—	—	—

### ○加美町

事業名	平成27年度		平成26年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
東京横浜独逸学園交流事業	6月に小野田地区3小学校合同で歓迎会を実施し、うち1校の4～6年生11家庭でホームステイを受け入れた。また、地区の小学生と加美町の自然や木工づくりなどの体験学習、地域の伝統を通じた交流を実施した。	平成27年6月4日～6日 ドイツ(在日) 参加者: 独逸学園児童26名 教諭3名 町内児童67名	6月に小野田地区3小学校合同で歓迎会を実施し、うち1校の6年生8家庭でホームステイを受け入れた。また、地区の小学生と加美町の自然や木工づくりなど体験学習を通じた交流を実施した。	平成26年6月5日～7日 ドイツ(在日) 参加者: 独逸学園児童17名 教諭2名 町内児童56名	加美町教育委員会、生涯学習課
駐仙台大韓民国総領事杯関東・東北パークゴルフ交流大会	コミュニティスポーツであるパークゴルフを通じて、大韓民国との交流を図るため、駐仙台大韓民国総領事館と共催で交流大会を開催する。	平成27年8月23日 韓国(在日)	コミュニティスポーツであるパークゴルフを通じて、大韓民国との交流を図るため、駐仙台大韓民国総領事館と共催で交流大会を開催した。	平成26年8月24日 韓国(在日) 在日韓国人5名	加美パークゴルフ協会
パークゴルフを通じた大韓民国(華城市)との交流事業	—	—	—	—	加美パークゴルフ協会
韓国料理教室	平成27年度から廃止	—	未実施	—	協働のまちづくり推進課

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

○加美町

事業名	平成27年度		平成26年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
バッハハウスとの友好協 定締結	アイゼナッハ市にあるバッハハウスから貸与している「ピカ ンダーの詩集、マタイ受難曲楽譜のファクシミリ版、バッハ の銅版画」など、中新田バッハホールに展示し、一般公開 している。 また、バッハハウスからバッハのグッズ(20品)を取り寄せ て、加美町で販売している。  ■音楽のまちづくりシンポジウム 「音楽のチカラ再発見～バッハの音楽から学ぶ～」をテー マに、音楽の持つ楽しさや多様な可能性を伝えるため、 バッハハウスのイェルク・ハンゼン館長をパネリストとして招 き、標記シンポジウムを開催する。	ドイツ  ■イベント 平成27年7月12日 ドイツから1名来町	アイゼナッハ市にあるバッハハウスから貸与している「ピカ ンダーの詩集、マタイ受難曲楽譜のファクシミリ版」など、 中新田バッハホールに展示し、一般公開した。 今年度は「若き日のバッハを描写した銅版画(アントン・マ ウリン作-1822年)」が新たに貸与され、併せて一般公開し た。 また、バッハハウスからバッハのグッズ(20品)を取り寄せ て、加美町で販売した。	ドイツ	協働のまちづ くり推進課
空手を通じた国際交流	—	—	—	—	日本空手協 会加美支部
在日本大韓国民団宮 城県地方本部との交流	—	—	在日本大韓国民団宮城県地本本部に支援・協力をもらい ながら、地域の国際理解を深めるための事業を実施した。 ■日韓文化交流映画会 民団宮城北支部が日韓交流を目的に、中新田交流 センターで韓国映画の上映会と韓国料理を振る舞った。	平成26年6月1日 韓国(在日) 参加者: 町民約100名	協働のまちづ くり推進課
アジア大洋州諸国との交 流事業	—	—	アジア大洋州諸国との交流事業「JENESYS2.0」として、 ミャンマー大学生50名を21軒の農家で受け入れた。 滞在中は、雪遊びといった自然体験や着物・茶道体験な ど日本の文化に触れたり、お互いの国の伝統舞踊を披露 し合いながら交流を深めた。	平成27年1月16日～ 18日 ミャンマー 大学生50名	加美町グリー ンツーリズム 推進協議会
ALTとの交流事業	ALTと子どもたちが英語による体験活動を通じて交流を図 る。	—	地域のミニディサービス行事の一環として、ALTと子ども たちがゲームやスイカ割りなどをしながら交流を図った。	平成26年8月7日 参加者: ALT2名 町民15名	南永志田スク ラム会(26年 度) 加美町国際 交流協会(27 年度)
海外料理教室	在日外国人を講師として招き、食を通じて海外の文化を 学ぶ。	—	在日外国人を講師として招き、食を通じて海外の文化を 学んだ。今年度は「ドイツスイーツ教室」として、クリスマス にドイツで食べるお菓子づくりとクリスマスにまつわるお話 を聞きながら、ドイツ留学生と交流を図った。	平成26年12月7日 ドイツ 参加者: ドイツ人留学生2名 町民38名	加美町国際 交流協会
国際理解出前講座	在日外国人や開発途上国での国際協力経験者等を講師 として招き、他国の文化や生活環境、開発途上国の現 状・問題などを学ぶイベントを開催する。	—	在日外国人や開発途上国での国際協力経験者等を講師 として招き、他国の文化や生活環境、開発途上国の現 状・問題などを学ぶイベントを開催した。 今年度は「水の大切さを学ぶ」をテーマに、3ヶ国の外国 人ゲストと一緒に、クイズや体験を通じて身近にある水の 大切さについて学んだ。	平成27年3月15日 参加者: 県内在住 スーダン・ネパール・ カザフスタン各1名 町民32名	加美町国際 交流協会

○涌谷町

事業名	平成27年度		平成26年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
サリナス交流事業	国際友好都市アメリカ合衆国カリフォルニア州サリナス市 へ町内の中学生を派遣し、現地の中学生と交流、ホーム ステイを実施する。	平成27年10月28日 ～11月5日 アメリカ合衆国 予定12名	国際友好都市アメリカ合衆国カリフォルニア州サリナス市 へ町内の中学生を派遣し、現地の中学生と交流、ホーム ステイを実施した。	平成26年10月29日 ～11月6日 アメリカ合衆国 10名	教育総務課
文化交流事業	在町外国人との交流パーティを実施する。	平成27年6月26日 35名	在町外国人との交流パーティを実施する。	平成26年6月20日 36名	企画財政課
韓国扶餘郡林川面初等 学校交流事業	—	—	—	—	教育総務課
韓国京畿道南楊州市花 峰初等学校交流事業	—	—	小学生の交流事業を実施	平成26年8月17日～ 8月20日 韓国 11名	教育総務課
韓国扶餘郡林川面友好 都市交流協定締結記念 事業第1回陸奥国守「百 済王敬福」を顕彰する会	—	—	—	—	企画財政課

## Ⅱ 県内市町村の国際化施策

### ○美里町

事業名	平成27年度		平成26年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
美里町国際交流スプリングフェスタ	姉妹都市アメリカ合衆国ミネソタ州ウイノナ市の中高校生を受け入れ、ホームステイ、学校、日本文化の体験を実施する。	平成27年4月14日～21日 アメリカ 受入31名	姉妹都市アメリカ合衆国ミネソタ州ウイノナ市の中高校生を受け入れ、ホームステイ、学校、日本文化の体験を実施する。	平成26年4月18日～25日 アメリカ 受入33名	まちづくり推進課、美里町国際交流フェスタ実行委員会
美里町国際交流オータムフェスタ	県内在住外国人を受け入れ、ホームステイや日本文化の体験を実施する。また、異文化理解のため、交流会を実施する。	平成27年10月4日～5日 県内在住外国人 受入予定6名	県内在住外国人を受け入れ、ホームステイや日本文化の体験を実施する。また、異文化理解のため、交流会を実施する。	平成26年10月5日～6日 県内在住外国人 受入11名	まちづくり推進課、美里町国際交流フェスタ実行委員会
美里町中高生アメリカ派遣事業	姉妹都市アメリカ合衆国ミネソタ州ウイノナ市へ中高校生を派遣し、ホームステイ、学校、アメリカ文化について体験する。	平成27年10月20日～10月27日 アメリカ 予定30名	姉妹都市アメリカ合衆国ミネソタ州ウイノナ市へ中高校生を派遣し、ホームステイ、学校、アメリカ文化について体験する。	平成26年10月28日～11月6日 アメリカ 32名	まちづくり推進課、美里町国際交流協会
日本語講座の開催 (美里町いろはサロン)	中央コミュニティセンターにおいて在住外国人を対象とした日本語講座を開催する。	通年 町内在住外国人	中央コミュニティセンターにおいて在住外国人を対象とした日本語講座を開催する。	通年 町内在住外国人	生涯学習課、美里町いろはサロン
外国語版母子健康手帳の提供	外国語版の母子健康手帳を準備し、日本語を読めない外国人に提供する。	通年 町内在住外国人	外国語版の母子健康手帳を準備し、日本語を読めない外国人に提供する。	通年 町内在住外国人	健康福祉課

### ○栗原市

事業名	平成27年度		平成26年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
栗原市高校生海外派遣事業～スウェーデン・オーロラ大使訪問団～	市内在住高校生を対象とした海外派遣事業。学校交流、ホームステイ、文化視察等を行う。	平成27年8月29日～9月6日 スウェーデン 高校生5名	市内在住高校生を対象とした海外派遣事業。学校交流、ホームステイ、文化視察等を行う。	平成26年8月30日～9月6日 スウェーデン 高校生5名	企画部 市民協働課
青空大使派遣事業	市内在住中学生を対象とした海外研修。農家民泊や現地中学生との交流等を行う。	平成27年7月26日～8月1日 オーストラリア 中学生20名	市内在住中学生を対象とした海外研修。農家民泊や現地中学生との交流等を行う。	平成26年7月27日～8月1日 オーストラリア 中学生20名	教育部 社会教育課
ホッケー競技国際交流事業	ホッケー競技の世界トップレベルにあるオーストラリアの中学生・高校生選手団を招いての交流試合。競技力の向上を図り、国際大会等で活躍できる選手の育成を目的とする。	平成27年4月10日～13日 オーストラリア選手団 42名	ホッケー競技の世界トップレベルにあるオーストラリアの中学生・高校生選手団を招いての交流試合。競技力の向上を図り、国際大会等で活躍できる選手の育成を目的とする。	平成26年4月18日～21日 オーストラリア選手団 55名	教育部 社会教育課
芋煮を囲んで国際交流	—	—	国際結婚等により市内に在住する外国人のネットワークづくりと、外国人が安心して暮らせる地域づくりを目的とした芋煮会。	平成27年10月19日 市民150名	栗原市国際交流協会
大人のためのやさしい英会話教室	—	—	一般市民を対象とした英会話教室	平成26年11月～12月 講師：市内ALT 受講者：市民30名	栗原市国際交流協会
国際交流フェスティバル	—	—	国際結婚等により市内に在住する外国人のネットワークづくりと、外国人が安心して暮らせる地域づくりを目的とした交流会。	平成27年2月8日 市民200名	栗原市国際交流協会
国際交流文化講演会	—	—	市民を対象とした、外国の文化と生活習慣に関する文化講座。(高校生海外派遣事業オーロラ大使訪問団による事業報告会、ジャズコンサート)	平成27年1月25日 市民150名	栗原市国際交流協会
日本国語教室	—	—	市内在住の外国人を対象とした日本語教室	毎週金曜	栗原市国際交流協会